

事業番号	05 02 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	救命救急医療対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
			実施期間	S54 ～	E-mail	iryo @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・救急医療体制の充実に不可欠である救命救急センターの運営状況は、慢性的な赤字状態にある
- ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリの運航は効果的である
- ・適切な救急・災害医療を提供するためには、医療施設・設備の整備を行う必要がある
- ・平成15年以降の救急救命士による処置範囲の拡大に伴い、その技術や知識の向上が必要である
- ・長野県DMAT隊員の登録者は400名を超えたが、その技能を維持する研修や訓練を企画する必要がある

2 事業目的

- ・患者の状態に応じた適切な救急医療が提供される体制を構築する
- ・災害時においても必要な医療が確保される体制を構築する

3 事業目的を達成するための取組

- ①救急医療体制の整備
- ・重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営費を支援
 - ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリ2機の運航を支援
 - ・災害拠点病院や病院群輪番制病院が行う施設・設備の整備を支援
- ②災害医療体制の整備
- ・県の災害、救急医療体制を協議するため、専門家による連絡会を開催
 - ・災害医療関係者の資質向上のための研修の実施
 - ・DMATの体制整備のため、協議・検討、隊員の養成、訓練の実施・参加支援を行う

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	転棟・転院調整を行う者を常時配置している救命救急センター数	施設	4	4	→	4	→	4		救命救急センターとして重症患者等の受入体制を確保していくことが重要であるため、急性期を脱した患者が適切な場所で継続して医療を受けるための転棟・転院を行う体制が充実するよう設定	
②-1	気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の累計受講者数	人	332	368	↗	404	↗	440		メディカルコントロール体制の強化のため、年間で受講できる最大人数が受講するよう設定	
②-2	長野県DMAT養成研修修了者数	人	392	434	↗	476	↗	518		県の災害対応力を維持していくため、R5年度と同人数が研修を受講するよう設定 ※R3年度実績について、令和5年度事業点検時の事業改善シートの数値が誤っていたため、修正しました。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-5①	健康づくりの推進	★健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(男性)	位	2019 (R1)	1	2020 (R2)	2	2021 (R3)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	★健康寿命(日常生活が自立している期間の平均)(女性)	位	2019 (R1)	1	2020 (R2)	1	2021 (R3)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(男性)	位	2020 (R2)	2	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(女性)	位	2020 (R2)	4	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	救命救急センターの充実度評価Aの割合	%	2020 (R2)	100	2021 (R3)	100	2022 (R4)	100	2027 (R9)	100

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			2.2
	要求	1,151,882		1,151,882	561,302		
R5年度	26,831	1,094,698	10,779	1,132,308	560,609		2.2
R4年度	0	1,127,863	△ 205,875	921,988	519,568	785,329	2.2

事業番号	05 02 02	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	救命救急医療対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医療政策課

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
1	救急緊急医療費損失補てん事業	2,363 千円	2,363 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,363 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	救急緊急医療費損失補てん事業補助金	補助金	医療機関が救急医療を提供した結果、未収となった医療費に対して補助 13事業者に、2,363千円を補助		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
2	広域災害・救急医療情報システム運営事業	44,190 千円	48,753 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 31,499 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	広域災害・救急医療情報システム運営事業	直接委託	システムの賃借及び運営の委託 システムの賃借料26,213千円、運営委託料1,119千円		
2	広域災害・救急医療情報システムデータ移行に伴うシステム再構成事業	委託	医療機能情報提供制度に係る機能が全国統一システムへ移行することに伴い、県民及び医療機関等の利便性向上のため、システムの機能を再構成 機能の再構成を実施 3,104千円		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
3	長野県救急医療機能評価会議（仮称）運営事業	206 千円	206 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 207 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県救急医療機能評価会議（仮称）の開催	直接	救急医療機能評価会議（仮称）の開催 1回開催		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
4	救命救急センター運営費補助金	367,236 千円	367,236 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 374,730 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	救命救急センター運営費補助金	補助金	救命救急センターの運営費（給与費、材料費等）を支援 4施設、374,730千円を補助		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
5	ドクターヘリ運航事業	555,518 千円	637,246 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 637,246 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ドクターヘリの運航	補助金	ドクターヘリの運航に要する経費を支援 2施設、637,224千円を補助	
2	電波利用料負担金	負担金	ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料を負担 2機分	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
6	救急医療対策費施設・設備整備事業	139,820 千円	21,541 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 73,387 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	救急医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	病院群輪番制病院や地域災害拠点病院等の施設・設備の整備を支援 8施設、73,387千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
7	長野県メディカルコントロール協議会	2,381 千円	2,381 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,484 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県メディカルコントロール協議会及び部会の開催	直接	長野県メディカルコントロール協議会及び部会を開催 協議会2回、部会1回開催	
2	気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の実施	直接	気管挿管技能認定救急救命士に対する再教育講習を実施 1回開催	
3	ビデオ咽頭鏡追加講習の実施	直接	ビデオ咽頭鏡追加講習を実施 2回開催	
4	長野県メディカルコントロール講習会の実施	直接	長野県メディカルコントロール講習会を開催 1回開催	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
8	災害医療体制整備事業	16,149 千円	14,972 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 16,245 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	災害・救急医療提供体制検討会議等の開催	直接	災害・救急医療体制について協議や課題の検討を行う会議等を開催 各1回開催	
2	災害医療研修会等の実施	直接 委託	災害医療関係者の資質向上のための研修を実施 各1回以上開催	
3	長野県DMAT養成研修等の実施	直接 委託 補助金	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成するとともに、長野県DMATの資質向上のための研修を実施 各1回以上開催	
4	総合防災訓練等参加支援事業	補助金	政府主催総合防災訓練へ参加するものに対して参加経費を補助 13病院、実費補助	
5	DMAT等活動保険料	直接	災害発生時に派遣するDMAT隊員等を対象とした傷害保険に加入 必要な傷害保険1件に加入	
6	航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）運用体制の整備	直接	SCU設置運営訓練等の実施 SCU用医療機器の点検・更新 輸液ポンプ2台、シリンジポンプ4台の更新	
7	災害時情報通信体制等の整備	直接	災害時情報伝達研修の実施 衛星携帯電話等による災害時通信体制の構築 各保健所に衛星携帯電話（12台）を整備	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
9	救急安心センター（#7119）事業	- 千円	- 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 13,721 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	救急安心センター（#7119）の設置	委託	医療機関が外来診療を行っていない時間帯（夜間・早朝及び休日）に住民からの電話相談に応じる窓口を設置 電話相談窓口設置日数365日	
2	救急安心センター（#7119）の広報	委託	救急安心センター（#7119）の普及・啓発を実施 周知用チラシ41,000枚を配布	